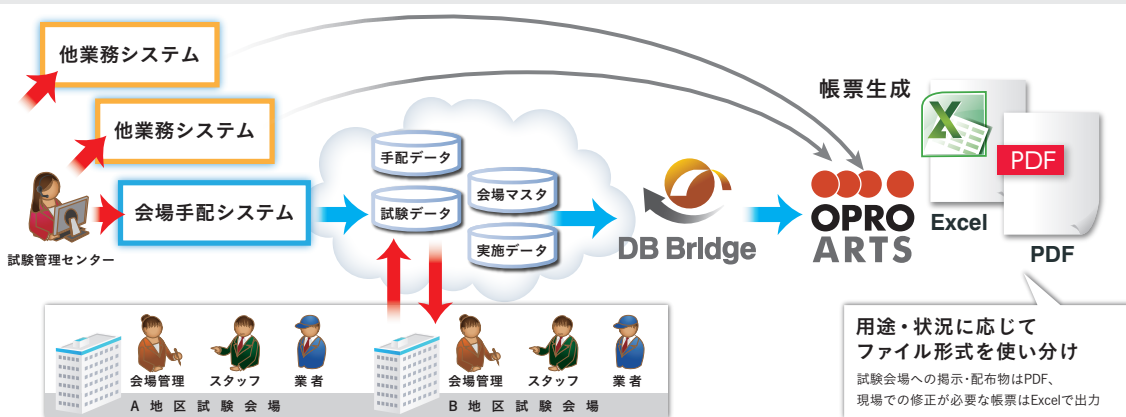


部門の壁、クラウドの壁を越えた トータルシステムを実現！

学校法人河合塾が培ってきた模擬試験の運営ノウハウ、株式会社パソナの人材派遣ネットワーク、日本電子計算株式会社のデータ処理能力の総合力を結集させ設立された全国試験運営センター様。学生・社会人向け問わず、全国で実施される試験の企画、運営、問題作成、採点、会場手配など、あらゆる試験関連業務をトータルでコーディネートする日本唯一の試験運営専門会社です。今回は、OPROARTSで社内情報を一元管理するトータルシステムの実現に挑まれた株式会社全国試験運営センターのご担当者様にお話を伺いました。

主な効果

- 既存環境や、従来使用していたフォーマット（Excel ファイル）を無駄なく利用してこそそのコストパフォーマンス
- システム大革新を実現する製品力と提案力
- 自社の事業を深く理解してくれる期待以上のサポート体制



ITの力で盤石の試験運用体制を目指す！

当社はこれまで、それぞれの部門が独自のDBを開発・運用していくことで、業務の効率化を図ってきました。この取り組みは事業拡大へとつながり、次なるミッションが掲げられます。それは、部分最適の人頼みの運営から離脱し、トータルシステムで正確かつ高精度な運営ができる体制づくり。つまりITの力で全国各地の運営スタッフと試験実施までの進捗情報や過去の事例情報を共有化・集約化・ナレッジ化し、全部門一体となった効率的な試験運用体制の実現です。

しかし、試験運営の各業務プロセスの特性に応じて、異なるクラウド基盤を組み合わせるのは容易なことではありません。各部門が使っていたパブリッククラウドサービス、あるいはお客様がすでに使われている社内システムをトータルで管理し、いつでも帳票を出せる仕組みが必要でした。この複雑かつ大規模な要件に対して、魅力的なご提案をくださったのがオプロさんです。

細やかなニーズに ダイナミックに 대응してくれるオプロ製品

オプロさんのご提案は、異なるクラウド環境の必要な機能を同時利用するといった革新的なシステムでした。業務プロセスの変動が少なく、入力や集計といった比較的単機能なバツ

ックオフィス系業務については、低コストで利便性の高いパブリッククラウドを使用。試験運営に関わる複雑な業務機能領域については、プライベートクラウド領域にシステムを構築し、高度なシステム開発が可能な環境を用意。

これら二つのクラウドに、業務で欠かせない帳票出力を担うOPROARTSをつなげ、ついに念願だった部門の壁を越えるトータルシステムが完成しました。

試験会場への掲示・配布物には表現に優れるPDFで出力し、現場での相手とのコミュニケーションに使用する帳票には簡単に修正が効くExcelで出力。用途と状況に応じたファイル形式を選べる上に、従来使用していたフォーマット（Excelファイル）の流用も可能だったので、開発工数の低減のみならず運用の切替もスムーズでした。

また、オプロ社の担当SEさんの迅速な対応はもちろん、業務に踏み込んだ上でのご提案をいただいたおかげで、より使いやすいシステムに仕上がったと思っています。

お客様のニーズに100%お応えできる体制へ

オプロさんのご協力で私たちは、大きな武器を得ることができました。必要な情報をすぐに取り出せるようになったシステムを最大活用することで、効率的な試験運営のみならず、問い合わせいただいたすべての試験運営団体のニーズに100%お応えできると確信しています。